

第71回

in石川

# はたらく女性の 中央集会

メインスローガン

NO WAR YES PEACE 憲法を変えるな  
ジェンダー平等で誰もが人間らしく働き  
安心して暮らせる社会をつくろう

※女性だけでなく、どなたでも参加できます。

オンライン  
参加も可能  
です。  
全体会と  
一部分科会



1日目

11/14(土)

全体会 13:30～16:20(開場12:30) ※被災地支援の物産展があります

記念講演

## いま求められる「メディア」の役割とは? ～民主主義の危機に我々はどう抗うのか



### 鈴木エイトさん

プロフィール

ジャーナリスト・作家、1968年生まれ、日本大学卒、「日本ペンクラブ」理事(言論表現委員会副委員長)、「日本脱カルト協会(JSCPR)」理事、「やや日刊カルト新聞」主筆。統一教会問題、宗教カルトの政界汚染、カルトの2世問題、選挙、ニセ科学、HPVワクチン訴訟を取材、執筆。現在はニュースレター:theLetter「鈴木エイトの調査報道ファイル」を中心に情報発信。X(旧Twitter)フォロワーは15万人。

文化行事

ごんじょだいの  
御陣乗太鼓  
(輪島)



能登半島にある輪島市名舟町の郷土芸能。  
辛い気持ちを吹き飛ばし、勇気と希望を届けます。

基調報告、たたかひの交流、  
決議、アピール採択など。

終了後、パレードを行います。  
ペンライトを持ってきてね!



金沢市文化ホール

▶金沢市高岡町15番1号 TEL 076-223-1221

- 金沢駅から徒歩15～20分
- バスのご案内 金沢駅東口(兼六園口)バスターミナル 2・3番・8～11番のりば 「南町・尾山神社」下車 徒歩約3分
- 小松空港からのアクセス 空港連絡バスで金沢駅まで 約40分 金沢駅より上記路線バスに乗換後 約15分

2日目

11/15(日)

分科会 9:30～11:45(受付9:00)

3つの分科会と3つの見学分科会(詳細は裏面)



参加協力費

会場参加、オンライン参加とも  
・1日 1,000円 ・2日間 2,000円 ・学生無料  
・能登半島地震被災者無料

保育室あります

10月29日締切

要事前申し込み▶

●保険代等1日500円



主催

第71回はたらく女性の中央集会実行委員会・石川県実行委員会

(全国連絡先) 〒113-8462 東京都文京区湯島 2-4-4 平和と労働センター4F 全労連女性部気付 TEL:03-5842-5611

(石川連絡先) 〒920-0856 石川県金沢市昭和町5-13 石川県平和と労働会館2F 石川県労連気付 TEL:076-231-3199

はたらく女性の  
中央集会とは...

1956年に東京で第1回集会を開催。以来、毎年、女性労働者・業者婦人・農林漁業の女性や女性団体が共同して、女性のはたらく権利や、くらし・労働条件の改善、平和・ジェンダー平等の実現・女性の地位向上をめざして学習・交流・討論をしています。多くの県で地方集会が開催されています。

2日目 分科会		11月15日(日) 9:30~11:45(受付 9:00から)	【会場】金沢文化ホール 1階 多目的ホール 3階 大会議室、第5・第6会議室
分科会名	分科会の内容・講師		
<b>第1分科会</b> [オンラインあり] ジェンダー平等・ 女性の貧困	格差と貧困が広がっています。人権が大切にされる社会の実現やだれもが笑顔で働きつづけられる職場にしたいですね。見て見ぬふりをせず、みんなで声をあげて、ハラスメントを根絶し、男女賃金格差、非正規差別をなくし、最低生計費以上の全国一律最低賃金の実現をしましょう。国際水準に見合うジェンダー平等の実現で働き続けられる職場・社会を目指すために学び、語り合しましょう。 助言者:木村夏美弁護士(三重県津市・ピオス法律事務所)		
<b>第2分科会</b> [現地参加のみ] 「核なき世界をめざして」 ～被爆者の願いと核兵器廃絶運動～	現在、核保有国が核使用をちらつかせながら、戦争を続けています。ここでは、被爆者をサポートし続けノーベル平和賞授賞式にも赴いた大田健志さんと、NPT再検討会議にあわせてとりくまれたニューヨーク行動の参加者からの報告を聴きます。核なき世界をめざして、私たちができることを考え交流しましょう。 助言者:大田健志さん(石川県保険医協会) 報告:関口香織さん、鈴木穂子さん(NPT行動参加者)		
<b>第3分科会</b> [現地参加のみ] 地震大国の日本に 原発はいらない	政府は、原発再稼働の加速、老朽原発の運転期間延長、新增設など、原発最大限活用政策を進めています。地震大国の日本で再び原発が事故を起こせば、取り返しのつかない被害が生じます。原発推進ではなく、再エネ、省エネ中心のエネルギー政策への転換こそ必要ではないのか。『原発と震災』について、住民・国民の命を守り、安心して暮らせる社会を築く道とともに考えましょう。助言者:立石雅昭さん(新潟大学名誉教授)		
<b>見学分科会1</b> 定員20人 内灘 金沢から一番近い 能登半島地震の被災地	奥能登(輪島・珠州・七尾)は被害も大きく、報道もされています。しかし、金沢の隣の町・内灘地域は、被害が部分的です。側方流動によりずれた土地があり、いまだに復旧ができてないところがあります。ぜひとも、現地をみてください。また、内灘闘争資料館「風と砂の資料館」も見学します。 助言者:案内 がんばろう内灘KSNJネット		
<b>見学分科会2</b> 定員20人 歴史的な東山界隈 七稲地蔵「米よこせ」	東山にある浄土宗・寿経寺の前に安置されている7体の地蔵は、幕末1858(安政5)年、凶作によるひもじさから「米をくれ」と加賀藩に米の供出を訴え、一揆の首謀者として捕えられた7人を供養して建てられたものです。死を覚悟して民衆の苦境を藩に訴えた7人に手を合わせる人は今も絶えることがありません。解散後には東山散策もどうぞ。 あらきだ しげ 案内 荒木田 成さん(けんろく地域9条の会事務局長)		
<b>見学分科会3</b> 定員35人 金沢にもある戦争の傷跡 反戦川柳作家「鶴彬」	空襲にあっていない金沢には、さまざまなものが残っていて、観光の目玉になっています。でも、かつては陸軍司令地があり、戦争の傷痕が兼六園や金沢城址公園にいくつもあります。また、鶴彬が投獄された獄のあとも巡ります。解散後には、兼六園散策もどうぞ。 案内 観光ボランティアガイド まいどさん		

※ 見学分科会は別途申し込みが必要です。

申込多数の場合は抽選になります。  
右のQRからgoogleフォームに①希望見学分科会名  
②申込者氏名③団体名④当日連絡可能な電話番号  
(携帯)⑤連絡用メールアドレスを記載。  
当選者へ10月20日にメールで参加要項を送ります。

見学分科会  
申し込み ▼



申込締切 10/16 金

〈参加申込と参加協力費の徴収について〉

1次締切 10/16 金  
2次締切 10/30 金

- 会場参加もオンライン参加も事前申し込みが必要です。
- 実行委員会団体の方→所属団体にお問い合わせください。
- 実行委員会団体に所属していない一般参加の方→  
右のQRからお申し込みください。参加協力費の事前振り込みが必要です。キャンセルの場合払い戻しはありません。

一般参加者  
申し込み ▼



〈オンライン配信について〉

■オンライン参加者には、11月初旬にメールで参加方法と視聴用URLを送ります。アーカイブ配信はありません。

〈宿泊について〉宿泊は下記をご紹介します。

申込締切 10/22 木

常盤交通観光 東京営業所(担当 奥村さん)  
〒162-0052 東京都新宿区戸山3-15-1  
TEL:03-6273-8370 FAX:03-6273-8570 Mail:okumura@jkknet.jp

55th ANNIVERSARY 祝 第71回はたらく女性の中央集会

レイラ化粧品は  
はたらく女性たちを応援します

レイラ化粧品1本お買い上げにつき1円が女性平和基金に!

レイラ化粧品公式アカウント

Instagram LINE シャンプー特設サイト

株式会社 ふじ  
TEL0120-73-5051 FAX0120-88-0814